

SEEC2023 活動の記録



Space Exploration Educators Conference 2023 On demand content available

English ▾ Help

Register

Log In

SEEC ATTENDANCE CERTIFICATE

HOME

SCHEDULE

SPEAKERS

ATTENDEES

REGISTER

Space Exploration Educators Conference 2023 On demand content available

8 February 2023, 8:00 AM - 31 December 2023, 9:00 PM CST

Houston, Texas, United States of America



Space
Center
Houston

Register Now

Log In

画像出典：SEEC2023のサイトより

SEEC 2023 概要

NASAの公式ビジターセンターであるスペースセンター・ヒューストンが主催するSpace Exploration Educators Conference (以下、SEEC) は、世界各地より数百名が集まる教育関係者向けのワークショップです。JAXAでは第12回から教員を派遣し、日本の教育現場で行われている「宇宙」を素材にした教材・指導方法・事例について発表、意見交換、情報提供等を行ってきました。

開催日時： 2023年2月9日（木）23:00 ~ 2月12日（日）06:15

発表日時： 第1回 2月10日（金）06:15~07:45、第2回 2月12日（日）04:45~06:15

※日時は日本標準時

開催場所： スペースセンター ヒューストン（アメリカ合衆国テキサス州ヒューストン）

※ハイブリッド開催（スペースセンター ヒューストン バーチャル）

発表者と

タイトル： 神奈川県立秦野曾屋高等学校 菊地 真美 教諭
“Applications of Logarithms in Real Life”

青森県立八戸工業高等学校 井上 誠之 教諭
“Let's Enjoy Tensegrity Structures”

※発表順

発表形式： ハイブリッド リアルタイム配信



[Mami Kikuchi](#)

Presenter

Kanagawa Prefectural
Hadanosoya High
School/JAXA
Math teacher



[Seiji Inoue](#)

Presenter

Aomori Prefectural Hachinohe
Technical High School/JAXA
Physics Teacher

SEEC 2023 発表まで

第1回調整会

応募時の資料をもとに、この日に向けてブラッシュアップ。
日本語でプレゼンし、選考委員から改善へ向けたコメントをもらいます。

日本語資料

選考委員からのコメントを反映したスライド資料の作成、
教材の準備リスト、ハンドアウトなどの補足資料を作成します。

資料の英訳

全ての資料を英訳します。今年度は先生方ご自身で英訳し、インハウス
でネイティブチェックを行いました。

第2回調整会

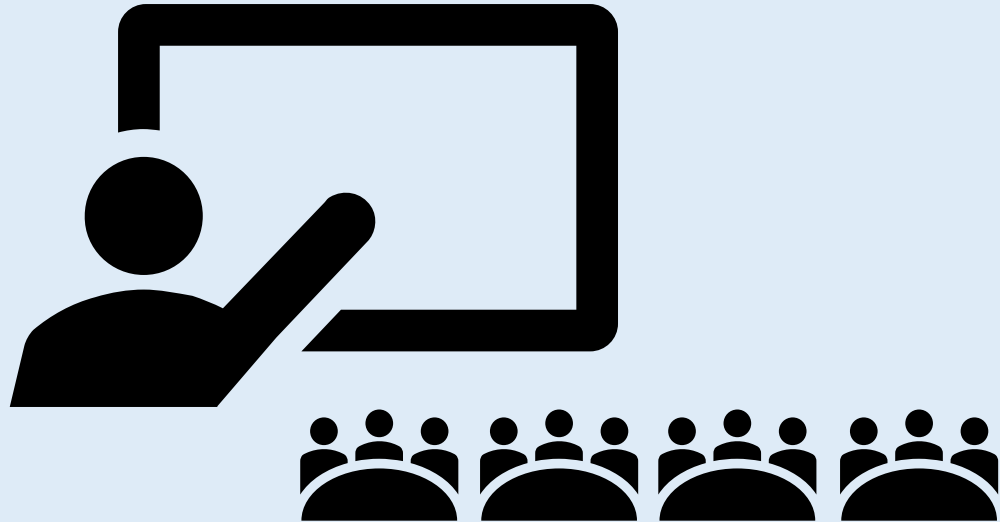
英訳された資料をもとに本番を想定して英語でプレゼンを行い、
選考委員からコメントをもらいます。

発表資料完成

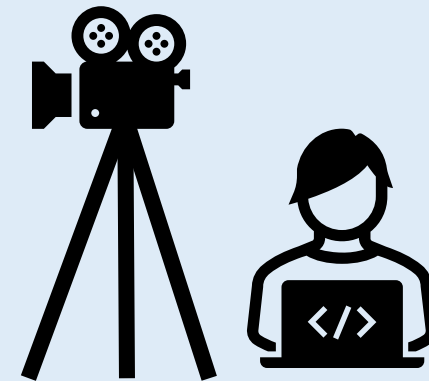
本番へ向けてコメントを反映させたり、発表形式を考慮した内容
に修正したり等を重ね、発表資料を完成させます。

SEEC 2023

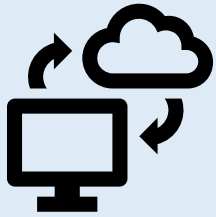
Session Operation



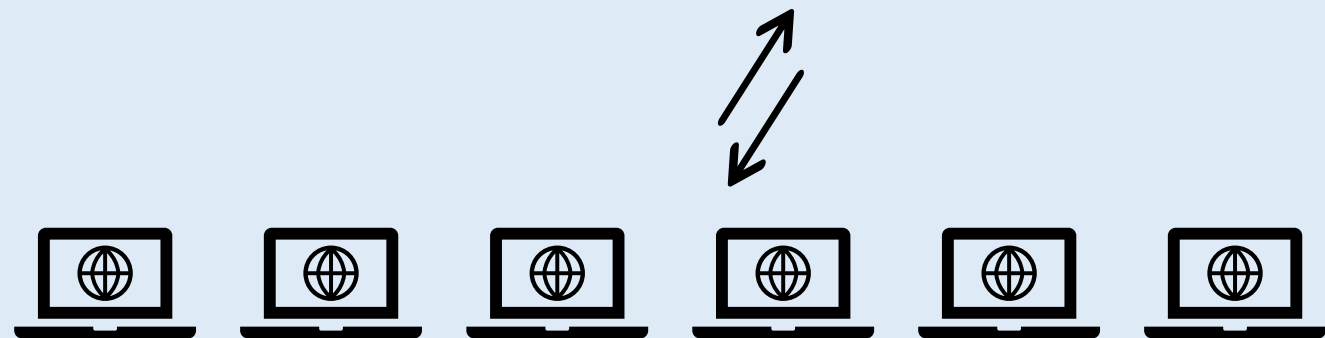
スペースセンターヒューストン：発表者・参加者・スタッフ



撮影・配信オペレータ



資料は事前に
クラウドにアップロード
+
当日は教材・資料を配布



各自宅から：視聴する参加者

SEEC 2023

JAXA Session



1回目：2月9日（木）15:15～16:45

2回目：2月11日（土）13:45～15:15（いずれも米国中部標準時）



菊地 真美 先生

まずJAXA宇宙教育センターが取り組んでいる宇宙教育について北川宇宙教育センター長から説明があり、その後に、菊地先生と井上先生の発表が続きます。どちらも不思議なことを身近なものを使って体験できるので、参加なさった海外の先生たちにとっても好評でした。

発表概要：

菊地 真美 先生

「Applications of Logarithms in Real Life(対数の有用性)」というタイトルで、天体やウイルスなど、とても大きかったり小さかったりする数字を身近なものと比較してわかりやすく把握できる、対数ものさし（計算尺）を発表しました。

井上 誠之 先生

「Let's Enjoy Tensegrity Structures!(テンセグリティ構造体で遊ぼう!)」というタイトルで、張力のバランスを利用したテンセグリティ工作を発表しました。



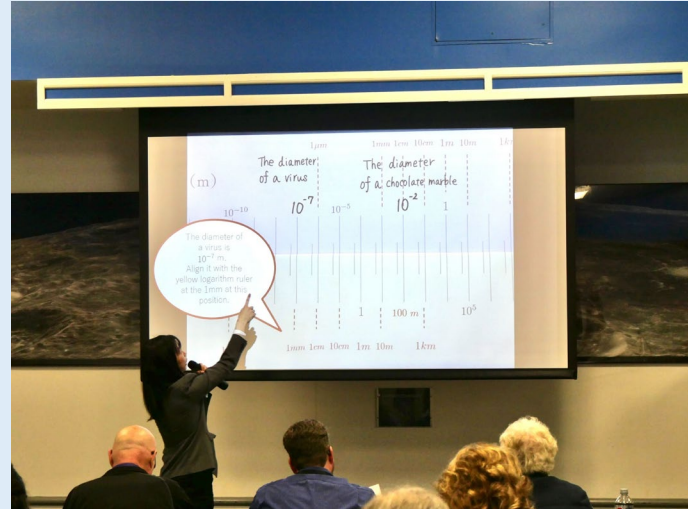
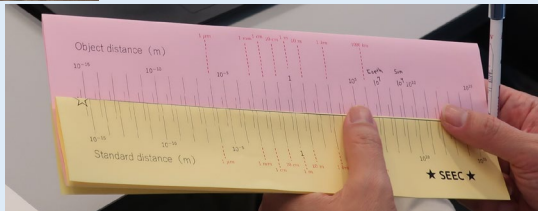
井上 誠之 先生

SEEC 2023 JAXA Session ②



←テンセグリティ
ペーパークラフト

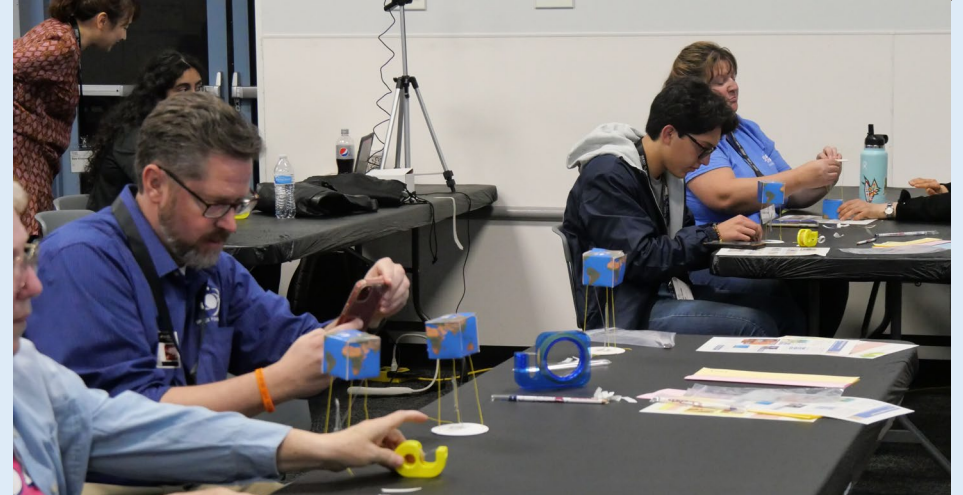
対数ものさし



北川宇宙教育センター長



上：菊地先生 下：井上先生



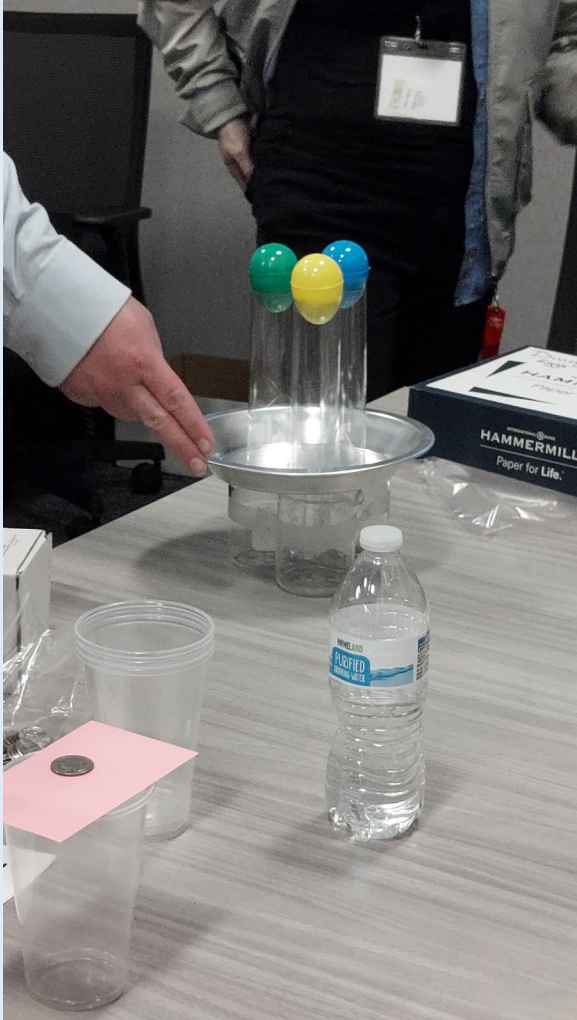
参加者の様子

SEEC 2023 Extra Shots ③

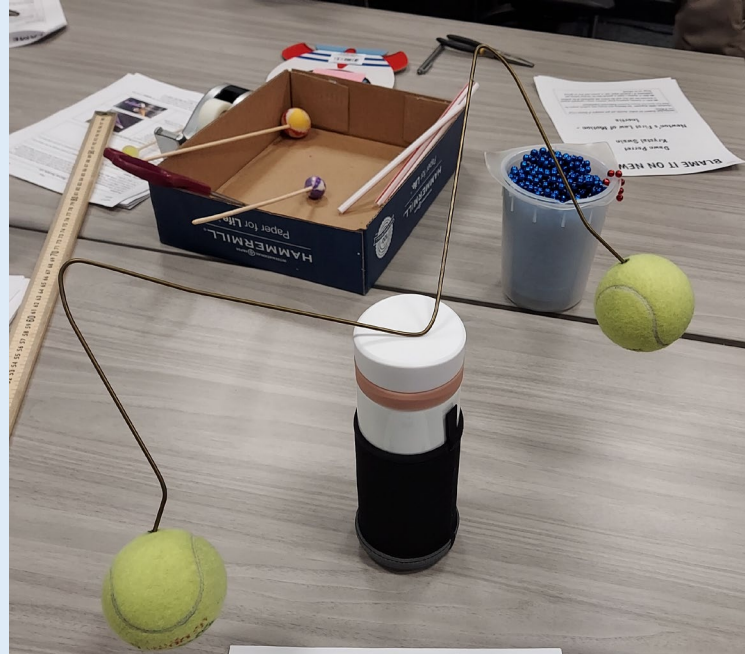


左上：参加者から送られてきたアレンジ
左下：2回目セッション終了後の写真
中央：スペースシャトルの前で
右上：オープニング基調講演
右下：バンケットの様子

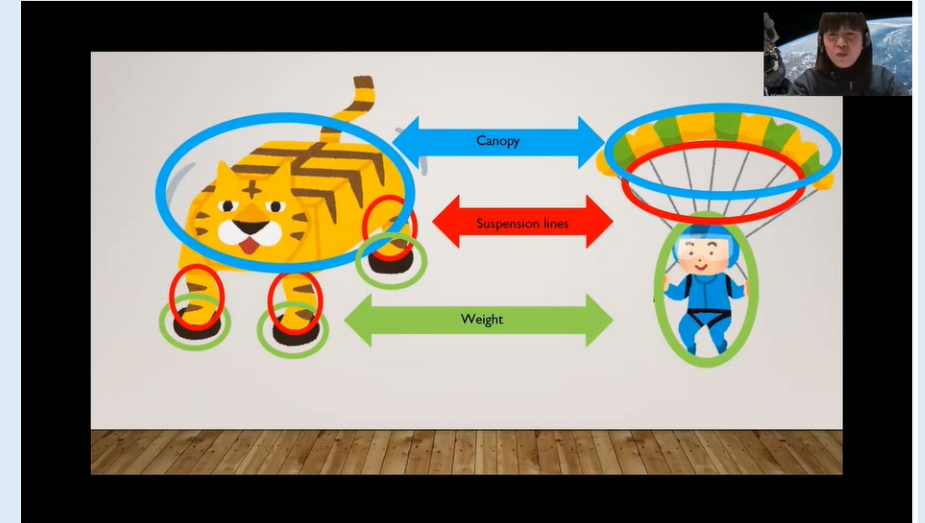
SEEC 2023 Other Sessions



材料はできるだけリーズナブルなものを使うというのが共通していました。中央の写真の教材は全て廃物利用。

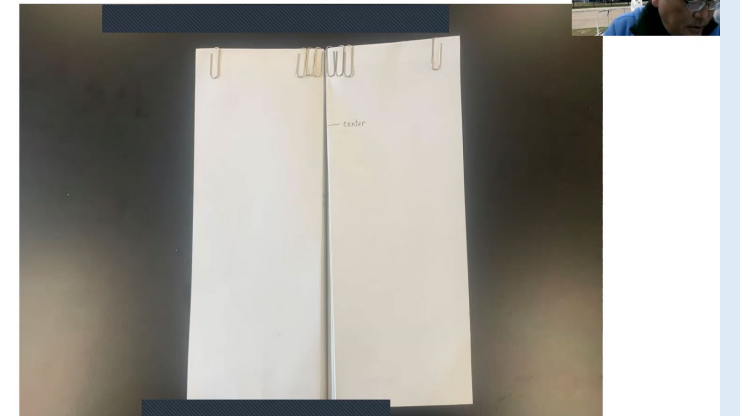


各セッションは全てカメラが入り、リアルタイム配信されていました。またオンラインでの発表も可能で、日本からはかつてSEECに参加なさった小島章子先生と藤田学先生がそれぞれの教材を発表下さいました。



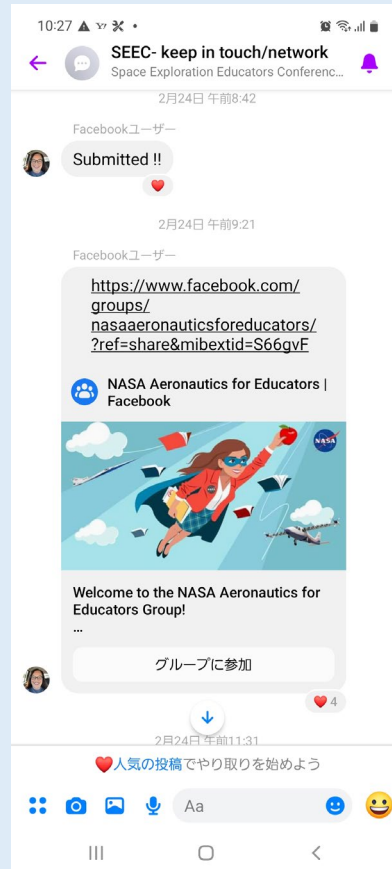
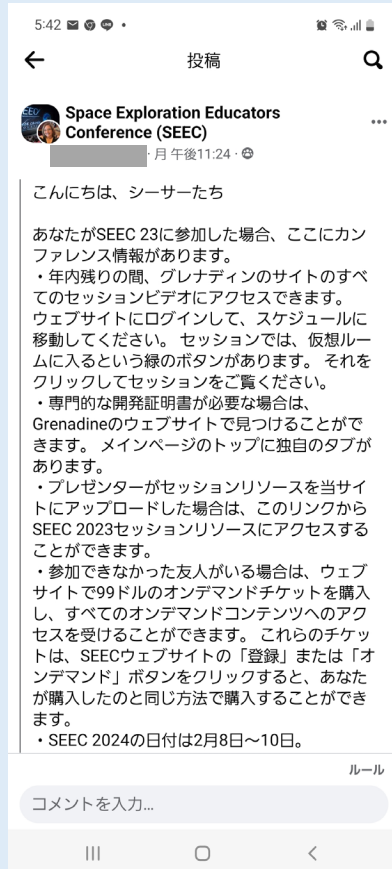
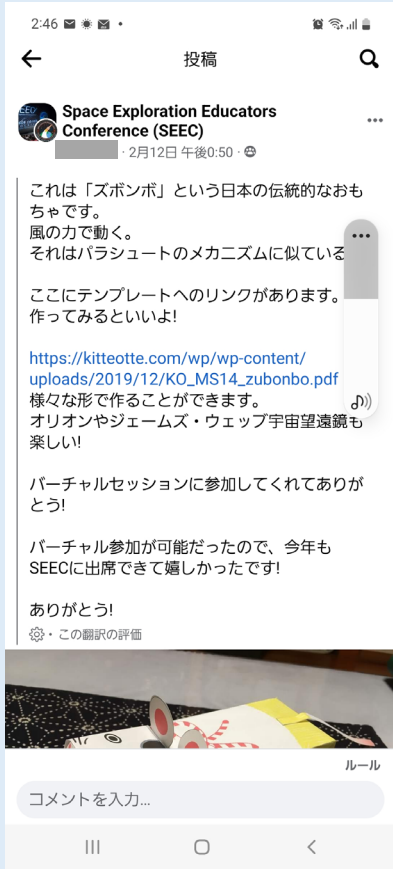
画像出典：小島章子先生の発表アーカイブより

Finally insert the clip into the tip of the wing as shown in the picture.



画像出典：藤田学先生の発表アーカイブより

After SEEC 2023



SEEC終了後も参加者同士の交流は続きます。

スペースセンター ヒューストンのFacebookプライベートグループ（承認制）があり、開催前までは事務局からのいろいろな連絡事項や質問と回答などが掲載されますが、参加後になると実践した内容を報告したり興味のあるような話題を投稿したり等が盛んに行われます。

上記のプライベートグループはこれまでの参加者も入っているため、今年の参加者同士のつながりをキープするためのチャットグループも、今回初めて作られました。

画像出典：

（左から3つめまで）

Space Center Houstonのプライベートグループ Space Exploration Educators Conference (SEEC)

（右）

Space Exploration Educators Conference 参加者のつながりのためのチャットグループ

After SEEC 2023

今回のSEECは3年ぶりの対面参加となりました。発表資料以外にもかなりの量に及ぶ教材の準備など、井上先生・菊地先生には終始丁寧にご対応いただきました。また、去年のSEECでオンラインにて発表していただいた山村寿彦先生・窪田美紀先生のお二人には、経験をお話しいただくなどのサポートをしていただきました。そして現地で知り合った各国の先生方との交流は現在も続いています。

このような経験を通して得られるものは参加した先生方にとって非常に大きく、得たものをご自身の生徒の皆様、地域のお子さま方に還元されること、先生方ご自身が実践し成長する姿が生徒の皆様にとってロールモデルの一つとなることは、大きな教育的効果があるとJAXA宇宙教育センターでは考えております。参加なさった先生方には、これらの経験から得たものや新しいネットワークを存分に活用していただき、今後の教育活動に活かし、つなげて広げていただくことを心より期待しております。

また、SEECは今後もハイブリッド開催が予想されますので、コスト的にも時間的にも日本から参加しやすいオンライン参加は、発表を考えている方々だけでなく、日本以外の宇宙教育をお知りになりたい方にもお勧めいたします。

◆参考

・SEEC派遣プログラム発表資料一覧：

<https://edu.jaxa.jp/activities/SEEC/material/index.html>

・SEEC

<https://spacecenter.org/education-programs/educator-resources/seec/>